

令和7年度 英語科及びデジタル科実施状況について

(別紙2)

金沢市立大野町小学校

①児童アンケート

(1)英語科(小学校5年生:令和8年1月実施) (%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語科の勉強が好きだ。	23.0	36.0	23.0	18.0	0.0
問2	英語科の勉強は大切だ。	36.0	50.0	9.0	5.0	0.0
問3	英語科の授業の内容が分かる。	32.0	41.0	18.0	9.0	0.0
問4	先生や友達に英語で質問することができる。	18.0	32.0	36.0	14.0	0.0
問5	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	9.0	36.0	36.0	18.0	0.0
問6	アルファベットの大文字が書ける。	77.0	18.0	5.0	0.0	0.0
問7	アルファベットの小文字が書ける。	73.0	23.0	0.0	5.0	0.0
問8	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	41.0	41.0	14.0	5.0	0.0
問9	教科書の単語や英文を読むことができる。	5.0	50.0	27.0	18.0	0.0

(2)デジタル科(小学校1～6年生:令和8年3月実施)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば そう思う	そう思うわない
問1	自分やみんなのことを考えてICTを使うことができる。	51.4	27.6	19.1	1.9	0.0
問2	生活の中で上手にICTを使うことができる。	52.4	24.8	17.1	4.8	0.9
問3	深く広く学習するためにICTを使うことができる。	51.4	21.0	25.7	1.9	0.0

②指導改善の具体策

【英語科】 ・英語で質問することや、英語の質問に英語で答えたりすることについての肯定的回答の割合を上げるために、授業の中でペアワークやスピーチ大会をするなど、学習したことを表現することができる場を多く設けるようにする。また、教科書の単語や英文を読むことについての肯定的回答の割合を上げるために、読むことに話したり読んだりして十分に慣れ親しんだ単語を推測して読む場面を設定する。 【デジタル科】 ・学んだことをまとめてプレゼンテーションをしたり、わからないことを検索したりするなど、ICTを使う場を工夫する。また、情報リテラシーの学習を行い、ICTのデメリットを理解しながら利用できる子を育てる。
--

③学校関係者評価

②指導改善の具体策のとおり、英語科の授業の充実を図ることは非常に大切だと思う。それに加えて、授業以外の時間でも英語でやりとりする機会を大切にしてほしい。
--